

報 道 発 表 資 料
平成 28 年 9 月 21 日
津 地 方 気 象 台

平成28年9月20日に三重県鈴鹿市で発生した突風について
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

9月20日16時頃、三重県鈴鹿市岸岡町（きしおかちょう）から北玉垣町（きたたまがきちょう）で突風が発生し、住家の軽微な被害、カーポートの屋根パネルの破損、樹木の枝折れなどの被害がありました。また、同日16時頃、鈴鹿市長太栄町（なごさかえまち）から長太旭町（なごあさひまち）にかけても突風が発生し、カーポートの屋根パネルの破損などの被害がありました。

このため9月21日、津地方気象台は、突風をもたらした現象を明らかにするため職員を気象庁機動調査班（JMA-MOT）として派遣し、現地調査を実施しました。調査結果は以下のとおりです。

○三重県鈴鹿市岸岡町から北玉垣町で発生した突風

（１）突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻の可能性が高いと判断した。

（根拠）

- ・突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であつた。
- ・被害や痕跡は帯状に分布していた。
- ・突風はごく短時間（1分程度）であつたという証言が複数得られた。
- ・ゴーという音が移動したという証言が複数得られた。

（２）突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約30m/sと推定され、日本版改良藤田スケールでJEF0に該当する。

（根拠）

- ・住家の軽微な被害
- ・カーポートの屋根パネルの破損
- ・樹木の枝折れ

○鈴鹿市長太栄町から長太旭町にかけて発生した突風

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定に至らなかった。

(根拠)

- ・突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であった。

(特定に至らなかった理由)

- ・被害や痕跡、聞き取り調査から、被害をもたらした現象を推定できる情報が得られなかった。

(2) 突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約30m/sと推定され、日本版改良藤田スケールでJEF0に該当する。

(根拠)

- ・カーポートの屋根パネルの破損

* この資料は速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件の問い合わせ先
津 地 方 気 象 台
電 話 059-228-6818